

## 第12回TIAパワーエレクトロニクス・サマースクール開催報告

第12回TIAパワーエレクトロニクス・サマースクールは、TIAパワーエレクトロニクスMGと産業技術総合研究所主催のもと、8月25日～27日の日程で行われました。パワーエレクトロニクス・サマースクール スクール長の筑波大学 岩室憲幸教授にお話を伺いました。

今回で第12回目となるTIAパワーエレクトロニクスサマースクールは、Web講義と筑波大学春日講堂との初めてのハイブリッド形式での開催となりました。学生、企業から多くの受講希望があり、受講者は131名（うち春日講堂での参加は49名）でしたが、初めて企業からの参加者数が、学生の参加者数を上回りました。

カリキュラムは3日間にわたり、12名の講師によりそれぞれ90分（大学講師）、60分（企業講師）の講義をいただきました。世界的にも著名な松波教授、木本教授、赤木教授や、企業の第一線で研究開発に携わる講師による例年の講義に加えて、GaNデバイスについて東芝の蔵口氏、ノイズ対策技術について富士電機の玉手氏、さらには三菱電機のMajumdar Gourab 氏に英語で講義をいただきました。ご高齢の松波教授には今回を最終講義とさせていただきますが、まだまだお元気そうな姿を見せていただきました。各講義後は、受講者による活発な質疑が行われました。

2日目の夕方には、有志による学生研究紹介（5件）が行われ、TPEC人材育成委員による審査の結果、2名に審査員特別賞、全員に奨励賞が閉会式にて授与されました。

初めてのハイブリッド開催となり、会場での質問の声がオンラインでは聞き取り難かったのですが、対面での開催は、会場での受講者および講師双方から好評をいただきました。大きなトラブルなく開催できたことにつきまして、講師の皆様および受講者各位に感謝いたします。



春日講堂での講義の様子

### 第1日目 WebexによるWeb講義

パワエレ技術の基礎を中心に、パッケージ技術やSiCデバイス開発の現状・展望

### 第2日目 筑波大学春日講堂とWebexとのハイブリッド開催

回路や電動機の基礎、GaNパワーデバイスの最近の進展、外国人講師による英語の講義

### 第3日目 筑波大学春日講堂とWebexとのハイブリッド開催

各分野の応用、展望

|      |  |
|------|--|
| 開催日  | 2023年8月25日（金）～27日（日）                   |
| 場所   | WebexによるWeb講義、筑波大学春日講堂とWebexとのハイブリッド開催 |
| 主催   | TIAパワーエレクトロニクスMG、産業技術総合研究所             |
| 共催   | 筑波大学大学院数理物質科学研究群                       |
| 後援   | TIA運営最高会議                              |
| 参加人数 | 131名（内訳：社会人 79名、大学院生 36名、高専含む学部生 16名）  |

TIA連携大学院 News Letterのバックナンバーは、ウェブサイトでご覧になれます。 <http://tia-edu.jp>



●編集・発行・連絡先：

国立大学法人 筑波大学TIA推進室 tia-edu@un.tsukuba.ac.jp  
〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1